**２０１7年（平成２9年度）複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野名 | **Ⅲ　魅力と活力ある快適な地域づくりの推進** | 施策No. | **31** | 施策名 | **歴史的・文化的環境の形成** |

|  |  |
| --- | --- |
| **目的、内容** | 以下の取組みにより、都市の魅力や地域の活力づくりを推進・府内の有形、無形の歴史的・文化的資源を保全し継承する・豊かな歴史、食や芸能等の特徴ある文化の観光やまちづくりの分野への活用・百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた取組みを推進 |
| **副次的効果、外部効果等** |  |
| **関係法令、行政計画等** | 文化財保護法、大阪府文化財保護条例 |
| **国等の政策、社会情勢等** |  |
| **（参考）****「講じた施策」に記載した施策事業コスト** | 2014年度（決算額）（千円） | 2015年度（決算額）（千円） | 2016年度（決算見込額）（千円） |
| 0 | 0 | 10,989 |
| ※各年度で「講じた施策」への掲載事業が異なることから、新規事業の有無等に関わらず、年度間でコストの増減がある。 |
| **取組指標及び実績**（施策効果の定量評価） |  | 名称 | 把握方法 | 実績 |
|  | 指定文化財件数 | 環境白書巻末データ | 2014年度末　国指定等文化財785件、府指定等文化財477件2015年度末　国指定等文化財788件、府指定等文化財479件2016年度末　国指定等文化財793件、府指定等文化財485件 |
|  |
| **施策の進捗状況** | 施策の内容 | 進捗状況※ | 主な事業の名称 | 事業内容・実施状況等 |
|  | 豊かな歴史、食や芸能等の特徴ある文化の観光やまちづくりの分野への活用 | ☆☆ | 大阪ミュージアム構想※現在の事業名は「大阪ミュージアム推進事業」 | 『「明るく」「楽しく」「わくわく」するまち・大阪』を実現するため、まち全体を「ミュージアム」に見立て、魅力的な地域資源を発掘・再発見し、磨き・際立たせ、結びつけることにより、大阪のまちの魅力を内外に発信 |
|  | 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録の取組み | ☆☆ |  | 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を応援する府民会議設立（２０１５年１２月）百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録のための推薦書（原案）を文化庁に提出（２０１７年3月）首都圏への情報発信を含め、登録に向けた機運醸成の取組みを実施。 |
|  | 未指定の歴史的文化的遺産の保存 | ☆☆ | 埋蔵文化財緊急調査事業 | 発掘調査の実施2014年度　８件、２０１５年度：１０件、２０１６年度：５件 |
|  | 指定文化財等の保全・活用と次世代への継承 | ☆☆ | 指定有形文化財等保存事業、指定文化財等管理事業 | 府指定文化財の保存修理等への補助201４年度　国、府指定文化財建造物の保存修理１２件、指定文化財（史跡等）管理６２件201５年度　国、府指定文化財建造物の保存修理１８件、指定文化財（史跡等）管理６８件201６年度　国、府指定文化財建造物の保存修理１３件、指定文化財（史跡等）管理６９件 |
|  | 歴史的文化的遺産にふれる場と機会づくり | ☆☆ | 博物館等の運営 | 府立近つ飛鳥博物館・近つ飛鳥風土記の丘、府立弥生文化博物館の運営201４年度　入館者数　計16９,１０１人、201５年度　入館者数　計16５,５６３人、201６年度　入館者数　計1４５,０６６人 |
|  | ※進捗状況：☆☆☆計画以上の進捗／☆☆計画どおり／☆計画どおりではない |
| **評価** |  | 評価 | 理由等 |
| 施策目的の達成状況 | 計画どおり進捗 | 文化財の保存・活用事業、歴史的文化遺産に触れる場・機会づくり、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録の取組みの各事業について、計画どおり実施されている。 |
| 事業・工程の進捗状況 | 想定どおり進捗 |  |
| **計画見直し又は改善事項** |  | 見直し・改善点の有無 | 見直し・改善点の内容等 |
| 目標 | － |  |
| 本文 | 無 |  |
| 工程表 | － |  |
| その他の改善事項 | 無 |  |
| **関係課室** | 府民文化部、教育庁 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **環境総合計画部会委員による点検（所見）** | 点検評価手法の適正さについて | 評価結果について | 計画の見直し又は改善方針について |
|  |  |  |